

多文化交流カフェ

犬山近郊に住む外国籍のゲストを3人お迎えし、日本の古民家にて各国の文化や風土についてお話を伺います。日本人、外国人が、自由に交流できる場として開催します。

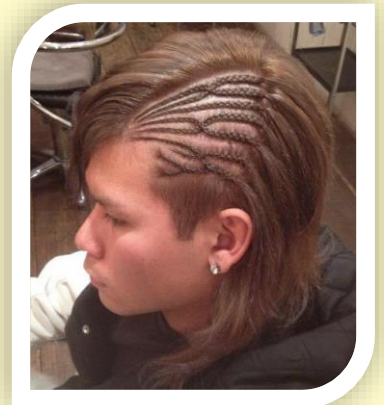


川崎マリア
(Kawasaki Maria)

フィリピン出身、名古屋市で娘とくらしている。名古屋市の母語学習支援員としてつとめ、犬山市コミュニティ通訳者の他、名古屋市、愛知県等でも通訳・翻訳者として活躍。

ルイス・ブルネス・リカルド・アルツォ (Ruiz Bulnes Ricardo Arturo)

ペルー出身、犬山市在住、来日して20年。現在は、製造業の仕事につきながら、犬山市ニュースレターのボランティアメンバーとして活躍。活動歴9年。リーマンショックのとき、APEAを立ち上げ、仲間を助ける活動を行う。



ルイス・親川・リカルド・ダニエル
(Ruiz Oyakawa Ricardo Daniel)

ペルー出身、20年前に来日、小学6年生から日本でくらしている。当協会のボランティアとして活躍し、活動歴4年。現在は、製造業の仕事につきながら、犬山市のコミュニティ通訳者としても活躍中。



○とき 2020年3月1日(日) 13:30~15:00 (13:00開場)

※質問時間もあります

○場所 犬山市市民活動支援センター (しみんてい)

○料金 300円 (犬山国際交流協会会員は無料)

※お茶代、お菓子代含む

※お釣りのないよう当日お支払いください

<申込・問合> 2月17日(日)~25日(火)に、件名「多文化交流カフェ」、氏名(ふりがな)、電話番号、会員番号の有無を、直接または電話、Eメール、FAXで当協会事務局(犬山国際観光センターフロイデ内、TEL48-1355、Fax48-1356、Eメール iia@grace.ocn.ne.jp、(土)日祝、第2・4月を除く)まで

※予定していました中国のゲストはご都合により欠席となりました

主催 犬山国際交流協会 <http://iiea.info>